

運営委員の皆さん今年もよろしくです！



厳寒の中で新年を迎えました。明けましておめでとうございます。  
いまだ感染症は終息せず、今年も防災訓練など集団での活動をするには  
厳しい状況にありますが、逆にこんな状況ですので、じっくり作戦を練りながらできる活動  
を展開したいと思います。丑年ですので、ゆっくり前に進みたいと思います。今年もよろしく  
お願いいたします。 代表 高橋悦郎、菱田繁樹、上野廣幸

## 冷凍庫のような寒さかな

気象庁が緊急発表した数年に一度の寒波の源がシベリアにあります。寒冷で重たい空気の高気圧が鎮座し、北半球の寒極のオイミヤコンでは、12月29日朝の気温が氷点下57.5度まで下がり、なんとモンゴル西部のツェツェンUulでは1093.5hPaを記録したとあります。でも、気圧計で1093.5hPaが観測された訳でなく、海面更正を行った解析値です。



sun dog（サンドック）

北見市ではサンピラーや太陽が2つの幻の太陽に挟まれているように見えるサンドッグも見られたそうです。これも自然の贈り物で、これも彩雲と同じように見ることができれば良いことがあると言われてい  
ます。初夢で見たことにしようかな。

## 市のホームページに北斗市強靱化計画案がアップ

北斗市は、国土強靱化基本法を受けて、北斗市強靱化計画案を作成。防災連絡会議事務局からこのことに関するお知らせをいただきました。市民へは2月の広報でお知らせするそうです。また、ホームページでの閲覧ができない方には、市役所各支所にも計画（案）の閲覧場所と意見提出用紙を準備しているそうです。この案についてのパブリックコメントを募集していますので、パブリックコメントのご提出をよろしくお願いいたします。パブリックコメントは、防災連絡会議事務局へ直接、電話やメールでもよろしいそうです。

昨年秋の浜分地区でのフィールドワーク、その後の研修会を通じて、新たな防災の課題が出ています。防災の課題解決に向けて、北斗市強靱化計画案を学習することは会にとって絶好のチャンスです。僭越ながら北斗市強靱化計画案の一部を抜粋した資料を作成してみましたので、ご覧ください。

事務局との意見交換を通じて災害に強い街「ほくと」をめざしたいと思います。